

自助・・・自らの命は自ら守る！

「ゲリラ豪雨」と呼ばれる突発的な激しい豪雨が、近年、日本各地で発生するようになりました。原因ははっきりとしていませんが、局地的大雨となるため、**土砂災害の危険**があります。

下呂市でも、平成 16 年、平成 23 年、平成 26 年、平成 30 年、令和 2 年と豪雨による災害が発生しています。



R2.7 小坂地域



R2.7 萩原地域

命を守る行動・・・自主避難も

身の危険を感じたら、避難勧告や避難指示が出る前に、**自身で判断し、命を守る行動に移る**ことが大切です。

豪雨災害は、毎年のように下呂市でも発生しています。強い雨が降り続け、今後、夜に向け、雨脚が強くなることが予測される場合など、地区の公民館や安全な親戚の家など、**危険が迫る前に自主避難**しましょう。また、避難するときは、**隣の方や班長（組長）さんなどに声をかけましょう。一人での行動は危険です。**

また、夜間など外に出ることが危険な場合は、家の中でも比較的安全な、**2階などに屋内避難**も有効です。

●災害の恐れがある時、市からは次のような避難情報が広報されます。



隣近所助け合って

警戒レベル3

【避難準備・高齢者等避難開始】

避難が必要となるような洪水などが起こると予想されるとき、地域の皆さんが速やかに避難できるよう準備をうながします。また、避難に時間のかかる方は避難をしましょう。

警戒レベル4

【避難勧告】、【避難指示（緊急）】

安全のため、避難をうながす時に出されます。早めの避難をして下さい。また、洪水・土砂災害などにより危険が切迫している時に重ねて出されます。すみやかに避難して下さい。

次回は、耐震診断についてお知らせいたします。